

様式第 3

会 議 録

会 議 名	令和 2 年度第 1 回野田市通学区域審議会
議題及び議題 毎の公開又は 非公開の別	1 小規模特認校（福田第二小）の状況について（公開） 2 市内小学校の児童数の推移について（公開） 3 学区外就学について（公開）
日 時	令和 2 年 1 2 月 1 2 日（土）午前 1 0 時から 午前 1 1 時 1 5 分まで
場 所	野田市役所高層棟 8 階大会議室
出席者氏名	委員 山形 かつ江、栗原 和史、藤井 愛子、 須賀 昭徳、岡田 壽、千葉 久美、飯野 きみ子、 佐藤 清美、亀崎 敬子、栗根 静江、井田 裕、 芝崎 好伸、木村 浩、中沢 哲夫 事務局 佐藤 裕（教育長）、船橋 高志（学校教育部長）、 下川 泰弘（学校教育部次長兼学校教育課長）、 寺門 洋行（学校教育課長補佐兼学務係長）
欠席委員氏名	委員 海老原 偉夫、柳澤 正信、宮前 雅明
傍 聴 者	無し
非公開の事由	無し
議 事	会議結果（概要）は、次のとおり

司会（学校教育課長補佐兼学務係長）	<p>開会を宣言する。</p> <p>会議の公開、傍聴の許可について説明</p> <p>会議資料及び会議録並びに委員名簿の公表について説明</p> <p>会議録作成のためICレコーダーを使用すること、過半数の委員の出席があることから会議は成立していることを報告</p> <p>教育長から挨拶をお願いします。</p>
教育長	(挨拶)
司会（学校教育課長補佐兼学務係長）	<p>本審議会は、本年8月の委嘱後最初の会議となるため、会長及び副会長の選出をお願いします。</p> <p>会長選出までの間、教育長が仮議長となり進行していただく。</p>
仮議長（教育長）	<p>本審議会の会長及び副会長を選出したい。</p> <p>選出方法は、野田市通学区域審議会条例第5条第1項に規定に基づき委員の互選により選任するとされている。</p> <p>事務局から何かあるか。</p>
事務局（学校教育課長兼学校教育部次長）	<p>事務局としては、引き続き会長を藤井委員に、副会長を栗原委員にお願いしたいと考えている。</p>
仮議長（教育長）	<p>事務局から会長に藤井委員、副会長に栗原委員にお願いしたいとの申出があった。委員の皆様いかがか。</p> <p>(異議無しの声)</p>
仮議長（教育長）	<p>藤井委員、栗原委員いかがか。</p> <p>会長に藤井委員、副会長に栗原委員を選出したい。以後の議事進行は、会長をお願いします。</p>
新会長	(会長挨拶)

(藤井委員)	
新副会長 (栞原委員)	(副会長挨拶)
議長 (会長)	議事に入る。 議題1 小規模特認校の状況について、事務局から説明をお願いする。
事務局 (学校教育 部次長 兼学校教育 課長)	(配付資料に沿って説明)
議長 (会長)	ただ今の事務局の説明に対して、質問はあるか。よろしいか。 議題2 市内小学校の児童数の推移について事務局から説明をお願いする。
事務局 (学校教育 部次長 兼学校教育 課長)	(配付資料に沿って説明)
議長 (会長)	ただ今の事務局の説明に対して、質問はあるか。
岡田委員	学区の検討に当たり、許容学区だけではなく市内全域の児童生徒数の推移をグラフ化するなどして示してほしいと考えるがいかがか。
議長 (会長)	事務局いかがか。
教育長	そのような資料を作成してまいりたい。

千葉委員	資料で「弾力」とあるがどういう意味か。
事務局（学校教育 部次長 兼学校教育 課長）	小1に関しては35人学級で、それ以外の学年は40人で編成するところ、千葉県では、小2、小3及び中1を35人学級で編成できるという意味。できるだけ少人数で授業を展開するためのもの。
栗根委員	光葉町の許容学区について、岩木小に通う児童数が多いのは何か理由があるのか。
事務局（学校教育 部長）	通学路が安全、通学しやすいという理由が多い。
議長（会長）	ほかに質問はないか。よろしいか。 議題3学区外就学について事務局から説明をお願いします。
事務局（学校教育 部次長 兼学校教育 課長）	（配付資料に沿って説明）
議長（会長）	ただ今の事務局の説明に対して、質問はあるか。
岡田委員	川間小学区である日の出町から学区外の尾崎小に通う児童は、約60人いる。今後児童数が減ると、教員と予算が減る。規模の小さな学校でも一定の予算措置をお願いしたい。
飯野委員	資料10ページの学区外通学について、理由の掲載順は、数の多い順か。また、表中の年度表記は、これで良いか。
事務局（学校教育 部次長 兼学校教育 課長）	小学生については、通学路の安全、距離が近いが最も多い。中学校では、学区内の学校に希望する部活動がないからという理由が多いが、どこでも良いというわけではなく通学時間などを考慮し隣接する学区の学校としていただく。

事務局（学校教育部長）	<p>資料の御指摘の箇所については、いずれも令和2年度が正しく、訂正をお願いしたい。</p> <p>先ほどの説明を補足すると、中学校での部活動は、学校生活の一部であることから、希望者には意思確認をするため本人及び保護者との面談を実施している。</p>
中沢委員	<p>予算に関しては、市長と話そう集会での子供たちの意見で、例えば通学路の防犯灯などはすぐに対応させていただいている。また、教育関係予算は、今年度はGIGAスクール関係、近年では教員の事務負担軽減を図るための校務支援システムの導入、学校事務支援員の配置、昨年台風で校舎の雨漏りの修繕、樹木の伐採のための措置をしている。新型コロナウイルスの影響で次年度は税収減が見込まれる中、厳しい財政状況ではあるが十分考慮させていただきたい。</p>
須賀委員	<p>学区外就学について、部活動を理由とする場合は許可できる基準として（9）その他に該当するのか。また、市内でどのような部活動があるのか分かれば教えていただきたい。</p>
事務局（学校教育部長兼学校教育課長）	<p>中学校生活は、部活動だけではないため、それを強調したかたちでの表記はせず、（9）に該当することとしている。</p>
事務局（学校教育部長）	<p>部活動について、野球、バスケットボール、剣道や柔道がない学校がある。</p>
教育長	<p>部活動だけが中学校生活ではなく、災害時などの対応等も考えなくてはならない。面談を重ねながら許可すべきか検討している。子供のために何が最善かを保護者とともに考えている。</p>
議長（会長）	<p>よろしいか。以上で本日の議題は全て終了した。そのほか</p>

<p>岡田委員</p>	<p>何かあるか。</p> <p>土曜授業について、児童生徒数が減少し、教員数も減ってきているが、教員の働き方改革に取り組む中、今後続けていくのか。</p>
<p>事務局（学校教育部長）</p>	<p>土曜授業について、今年度は11回実施となっているが、勤務時間の振り替えや夏休み期間に連続して休暇を取得するなど教員の負担軽減を図っている。今年度は、コロナ禍の影響下で授業時数の確保にも役立っている。</p> <p>教員の負担軽減については、土曜授業検証委員会でそれぞれの立場からアンケートをとって検証しているので、御意見を頂きながら引き続き検討してまいりたい。</p>
<p>岡田委員</p>	<p>全校にエアコンが設置されているので、例えば夏休みを短縮するなどして土曜授業を少なくすることを検討していただきたい。</p>
<p>教育長</p>	<p>野田市の教員には、土曜授業を含め懸命に取り組んでいただいている。教員の負担軽減については、今後も取り組んでまいりたい。</p>
<p>議長（会長）</p>	<p>ほかにないか。よろしいか。</p> <p>以上をもって、本日の会議を終了する。委員の皆様には御協力いただき御礼申し上げます。</p>